

2019年5月24日

各 位

会 社 名 オンキヨー株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 大 朧 宗 徳
(J A S D A Q ・ コ ー ド 6 6 2 8)
問 合 せ 先
役 職 ・ 氏 名 取締役経営企画室長 林 亨
電 話 番 号 0 6 - 6 2 2 6 - 7 3 4 3

(個別) 営業外収益及び特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、2019年3月期(2018年4月1日～2019年3月31日)の個別業績において営業外収益及び特別損失を計上することとなりましたので、お知らせいたします。

1. 営業外収益の計上について

① 関係会社事業損失引当金戻入額

当社の連結子会社である Pioneer & Onkyo U.S.A Corporation の財政状況及び業績状況が良化したため、関係会社事業損失引当金戻入額 291 百万円を営業外収益に計上いたします。

② 社債償還益

第5回無担保転換社債型新株予約権付社債を取得・消却した結果、社債償還益 28 百万円を営業外収益に計上いたします。

③ 債務勘定整理益

過年度計上しておりました債務を取り崩したことにより、債務勘定整理益 33 百万円を営業外収益に計上いたします。

2. 特別損失の計上について

① 減損損失

当社が所有する固定資産の一部について、2020年3月期以降への業績を考慮し帳簿価額を将来回収可能価額まで減額した結果、減損損失 450 百万円を特別損失に計上いたします。

② 関係会社株式評価損

当社が保有する関係会社株式及び出資金に対し減損処理を行い、関係会社株式評価損 343 百万円を計上いたします。

③ 関係会社株式売却損

2019年3月28日付「子会社の商号変更及び子会社の異動を伴う株式譲渡契約締結ならびに特別損失の計上に関するお知らせ」で公表いたしました、関係会社株式売却損 445 百万円につきましては、その後数値を精査しました結果、492 百万円を特別損失に計上することとなりました。

④ 債権放棄損

2019年3月28日付「連結子会社に対する債権放棄及び特別損失の計上に関するお知らせ」で公表いたしましたオンキョーディベロップメント&マニファクチャリング株式会社に対する債権放棄損 643 百万円及びオンキョー&パイオニアイノベーションズ株式会社(現:ODSコミュニケーションサービス株式会社)に対する債権放棄損につきましては、その後数値を精査しました結果、両社あわせまして 650 百万円を特別損失に計上することとなりました。

3. 業績に与える影響

本件の業績への影響につきましては、本日公表の「2019年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」に織り込み済みです。

以 上